

地域の未来を創るマリン・イノベーターの育成 ～IT導入による持続可能な地域社会の創造～



事業の目的

水産分野の産業構造が変化し、仕事の内容の革新が求められる中、カキやアサリ、コンブなどの水産物を基幹産業とする厚岸町において、IT技術を活用したスマート水産業の実践を通して、地域の資源管理型漁業の推進に寄与するとともに、デジタル人材の育成をはじめとした地域産業の持続的な成長を牽引する最先端の職業人を育成する

事業概要

①水産資源の持続化に向けた取組

- 沿岸漁業における漁獲データをデジタル化
- 魚群探知機の技術習得と資源管理型漁業の推進
- カキやアサリなどの養殖施設にスマートブイを設置して海洋環境を把握



②漁家経営の持続化に向けた取組

- 沿岸漁業者と各種データを共有して資源管理を推進
- ドローンやAIを用いて赤潮など漁場環境の変化を把握
- 実習の様子をカメラで撮影して作業効率化と安全体制の構築

③地域経済の持続化に向けた取組

- 地元水産物の料理レシピの開発とネット販売による魅力発信
- 未使用資源の有効利用と商品のブランド化
- 食と観光をミックスした観光パッケージツアーの開発



卒業後の姿「未来に翔く人材」

- 専門技術を活かしてスマート水産業をけん引する人材
- 地域創生の担い手として漁業・食・観光の分野で活躍する人材
- 地域資源の商品化・ブランド化を推進し地域産業の持続的な成長に寄与する人材

実施体制

運営委員会
(年3回)

指導・助言
検証・評価

課題まとめ
進捗・報告

事業推進委員会
(随時)

- 実習に対する支援
- 出前授業
- スマート水産に関する情報共有、連携
- インターンシップ など



産業界

- 厚岸漁業協同組合
- 道の駅コンキリエ
- 地元漁師

マイスター・ハイスクール
ビジョンの実現

研究機関

- はこだて未来大学
- 北海道大学
- 釧路水産試験場

地域

- 厚岸町
- 厚岸観光協会
- 厚岸町商工会
- 小中学校

行政

- 北海道
- 北海道教育委員会



- 産業実務家教員による産業実技指導
- 課題研究の指導
- 実習の技術指導助言
- 地域人材との連携
- 取組の情報発信

- 運営委員会の運営
- 文科省との連絡・調整
- 取組全般に関する学校の支援

地域の未来を創るマリン・イノベーターの育成 ～IT導入による持続可能な地域社会の創造～



【令和5年度の目標】 地域との協働をととして持続可能な未来を担う人材を育成する

令和5年度の具体的な取組

カキ・アサリ養殖漁業の スマート化を推進し 地域資源の持続化を実現

漁業者や専門機関と連携して、
養殖漁業のスマート化を進め、
水産資源の持続化を図る



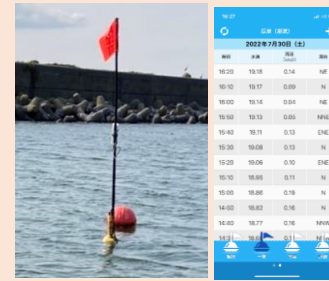
船舶の航跡やカメラを 活用した安全体制の構築と 作業効率の向上

各種機器を用いて漁ろう実習を
記録し、振り返りによる危険予
知および作業の効率化を図る



各種センサーを用いた 海洋環境の把握と 赤潮の早期発見

沿岸の水温・塩分・流速・有害プ
ランクトン等をモニタリングし
環境変化に即時対応する



ドローン(水中・空中)を 活用した調査による 漁場管理のスマート化

水中・空中ドローンを活用した
海洋生物調査や藻場調査を行い、
スマートに漁場を管理する



未利用・低利用魚の有効 利用に関する研究を進め 地域と連携して商品化

地域の未利用・低利用魚を有効
に活用する研究を進め、地元企
業と連携して商品化を実現する



専門家による出前授業 をととして課題発見と 最新の知識・技術を習得

関連機関と連携して専門家によ
る出前授業を実施し、課題発見
と最新の知識・技術を習得する



地元食材にこだわった レシピの開発を進め 高付加価値化を実現

地域で獲れる水産物の魅力を生
かしたレシピを開発し、食材の
高付加価値化を実現する



全国豊かな海づくり 大会の参加・協力による 地域の魅力発信

地域の魅力を盛り込んだ映像や
パネルによって生徒のメッセー
ジを全国に発信する

